

科目名	観光実務実習		担当者名	田中和久(タナカカズヒサ)	
開講年次	2	開講時期	前期	クラス	
授業形態	演習	履修方法	選択	単位数	1
ナンバリング	D2040	該当DP	DP2,DP3		
授業概要	本講座では観光実務演習で学んだ内容を実存する企業を対象として調べ、現実のビジネスではどういった形で展開しているのかを授業の中で発表してもらいます。より現実的に体感してもらうことにより、将来観光に興味をもってもらいます。				
到達目標	1. 航空業界、旅行業界、ホテル業界、観光局、それぞれがどういう観点で仕事をしているのか理解できるようになる 2. 各自が観光業界での自分の可能性を感じるようになる 3. マーケティングの基礎知識を理解できるようになる				
授業計画	回	授業内容	授業外学習（内容と時間）		
	1	観光に関わる業種を自分達で調べて発表する	予習、P10-P17	90分	
	2	旅行会社の旅行商品の種類を調べて発表する	予習、P18-P25	90分	
	3	いろいろな航空会社を調べて特徴を発表する	予習、P27-27	90分	
	4	実際に航空会社の運賃を調べてみる ホテル・観光局を調べて特徴を発表する	予習、P32-P35	90分	
	5	セグメントに合わせた旅行商品を調べて発表する	予習、P52-P71	90分	
	6	実際の流通チャネルを旅行会社にあわせて発表する	予習、P96-P104	90分	
	7	旅行会社へ訪問し業務内容を見学(移動時間も含め3時間)	レポート作成	90分	
	8	特定旅行会社のSWOTを調べて発表する	予習P128-P137	90分	
	9	特定航空会社のSWOTを調べて発表する	予習、P138-P141	90分	
	10	特定ホテル・都市のSWOTを調べて発表する	予習、146-P149	90分	
	11	ホテルもしくは航空会社の視察	レポート作成	90分	
	12	いろいろなホテルの価格戦略とブランディング戦略を調べて発表する	P118-P128, P186-P189	90分	
	13	いろいろな航空会社の価格戦略とブランディング戦略を調べて発表する	P116-P117, P190-P191	90分	
	14	旅行会社の価格戦略とブランディング戦略、観光局のブランディング戦略	P112-P115, P182-P185	90分	
	15	まとめ		90分	
教科書	新版 観光マーケティング入門 森下昌見 編著 同友館出版				
参考書	なし				
成績評価	方法	割合	備考		
	受講態度	20%	授業での積極的な発言を評価します		
	レポート・課題	30%	期限厳守のこと。採点して返却します。10点満点		
	期末試験	50%	論述方式および語群選択方式。返却しません。100点満点		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> 教科書、ノートを持ってくること。スマホは授業で使用することあり。 宿題・課題の提出期限を守ること 授業中の私語・居眠りは厳禁です 				
実務経験との関連	34年間にわたりアメリカ、オランダ、アラブ首長国連邦の航空会社での旅客営業を通してホテル、旅行会社、観光局等の関わりを学んだ				
オフィスアワー		メールアドレス	kaz@iza-samurai.com		